

2019年8月29日

株式会社コサナ

「COSANA NEW ZEALAND LIMITED」設立のお知らせ

株式会社コサナ（代表取締役社長/寺尾啓二、以下「コサナ」）は、ニュージーランドの新たな拠点として、COSANA NEW ZEALAND LIMITED（代表取締役（CEO）/ケリー・ポール、以下「コサナニュージーランド社」）を2019年8月1日に設立いたしましたので下記のとおりお知らせいたします。

1. コサナニュージーランド社設立の背景

当社は、日本においてMGO マヌカハニーを10年以上販売しており、マヌカハニー市場におけるその豊富な知識と経験をいかして、2019年7月1日に新たにマヌカハニーのコサナブランドを立ち上げました。また、ニュージーランドの新たな拠点として、ニュージーランドのマヌカハニー市場で抗菌特性の等級分けに用いられる「メチルグリオキサール（MGO）評価システム」の先駆者である、ケリー・ポール氏をCEOに迎え、コサナニュージーランド社を設立いたしました。

当社は、コサナニュージーランド社と密接に連携し、国内外と品質管理を強化し信頼のおける製品を提供してまいります。

2. コサナニュージーランド会社概要

コサナニュージーランド社は、自然を基本としたヘルスケア企業で、ニュージーランドの自然のままの環境から得られた産物を用いて幅広い製品を製造しています。CEOのケリー・ポール氏とマーケティングマネージャーのニナ・ポール氏が率いる同社は、高品質のヘルスケア製品を提供するため、ニュージーランド産の天然原料とそれに係る最新の科学知識を用いて製品化を行っています。

ケリー・ポール、ニナ・ポール両氏は、これまでにニュージーランドにおけるマヌカハニー市場の発展をリードしてきました。現在、メチルグリオキサール（MGO）評価システムの確立は、ほぼすべての企業がマヌカハニー製品を販売するために用いられています。

3. ケリー・ポール氏とメチルグリオキサール（MGO）評価システムの確立

ケリー・ポール氏は、ニュージーランドのマヌカハニー市場抗菌特性の等級分けに用いられる「メチルグリオキサール（以下、MGO）評価システム」の先駆者でもあります。同社のMGO マヌカハニーは、科学的に確立された抗菌作用が期待されるMGOを天然に豊富に含む、世界で唯一の蜂蜜です。MGOは、マヌカの木（*Leptospermum scoparium*）の花の蜜の中で生成されます。マヌカの木はニュージーランド原産で、人の手が入らない遠隔地で自生しています。ミツバチは、これらの花蜜を収集し、それを蜂蜜に変えて、養蜂家が採蜜を行います。

同氏は、マヌカハニー中の MGO を発見した国際的に有名な食品分野の科学者であるドイツのドレスデン工科大学トーマス・ヘンレ教授とともに、MGO 評価システムを確立しました。後に、ニュージーランドのワイカト大学のピーター・モラン教授より、この MGO 評価システムの確立のため科学的な協力を得ています。



左からケリー・ポール氏、ピーター・モラン教授、トーマス・ヘンレ教授

また、ケリー・ポール氏は、2006年に Manuka Health New Zealand (以下、MHNZ 社) を設立した創設者であり、2016年初頭に売却されるまで CEO を務めました。その後、2019年8月にコサナニュージーランド社を設立し、日本市場に高品質のニュージーランド関連の自然健康製品を提供しています。さらには、MHNZ 社の構築を支援した 2 人の同僚、ニナ・ポール氏とクリス・ボウマン氏が、コサナニュージーランド社においてもポール氏のビジネスを強力にサポートしています。ニナ・ポール氏はマーケティングマネージャーとしてマーケティング活動を推進しており、またクリス・ボウマン氏は、サプライチェーンのサポートを提供しています。

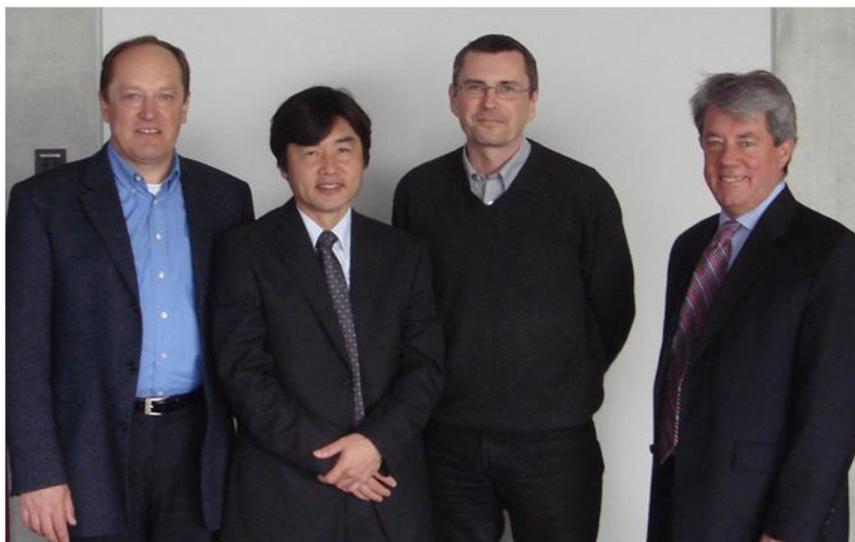


左からクリス・ボウマン氏、ケリー・ポール氏、ニュージーランド元首相ジョン・キー氏、ニナ・ポール氏

「ニュージーランドには、他の地域では見られない植物や海洋生物がいます。これは、この国が 8000 万年にわたって孤立し発展してきたためです。生存するために、植物や海洋生物は世界の他の場所では見られない生物活性特性を発達させる必要がありました。コサナニュージーランド社での私たちの仕事は、これらの天然物を日本の消費者に届けることです。当社ではすべての自然の良さと恩恵を最大限に利用できると確信しております。」とポール氏は話します。当社は、これらのコサナニュージーランド社の高品質商品の提供を行っています。

4. メチルグリオキサール (MGO) 評価システムに関する当社の取り組み

当社は 2008 年より科学的根拠に基づいたニュージーランド産 MGO マヌカハニーを日本で提供し、マヌカハニー市場を拡大させたヘルスケア企業です。代表の寺尾は、ケリー・ポール氏と協力し独自のシクロカプセル化技術と組み合わせる事で、マヌカハニーサイエンスを発展させました。



左からゲーハート・シュミット氏、寺尾啓二、トーマス・ヘンレ教授、ケリー・ポール氏
また、マヌカハニーがもつ抗菌活性といった機能性やマヌカハニーとシクロデキストリンの相乗効果について研究を推進しています。寺尾とその研究チームは多くの大学と研究機関と協力し、数多くの研究成果を、学会、書籍を通じて発表しています。

日本で唯一 MGO 評価システムによってマヌカハニーを分析評価できる企業として、当社はコサナニュージーランド社と協力し継続して信頼のおける製品を販売しています。

以上